

## 令和3年度事業報告（こども家庭支援課）

D V 防 止 対 策 関 連 事 業	<b>1 暴力を許さない地域づくりの推進</b>	
	(1) デートDV予防啓発リーフレットの作成・配布	8, 500部 (市立中学2年生に全数配布、他関係部署に配架)
	(2) DV相談リーフレットの配布	22, 500部 (市内公共施設、保育所、医療機関等)
	(3) 「女性に対する暴力をなくす運動」に係る街頭キャンペーンで、県児童家庭課、県警本部と共催で啓発物品を配布。	
	<b>2 相談体制等の充実</b>	
	(1) 配偶者暴力相談支援センターの運営	
	月～金（祝日、12月29日～1月3日を除く）	9:00～16:00
	・相談件数 被害者本人からのDV相談	2, 728件（前年度－172件）
	・保護命令に伴う裁判所への書面提出	2件（前年度 ±1件）
	・支援措置の必要性に関する意見提出	353件（前年度 +28件）
	・被害者相談証明書発行	267件（前年度－111件）
	(2) 市全体のDV相談件数合計 本人、家族、知人からの相談件数	
	実施場所：男女共同参画センター、各区こども家庭課・健康課・地域振興課、 広報広聴課、こころの健康センター、配偶者暴力相談支援センター	
		3, 329件（前年度－40件）
	(3) スーパービジョン（DV関連相談員等対象）年5回	参加者55人（前年度 +9人）
(4) 配偶者暴力（DV）関連研修（職員対象）	6～7月、9月 参加者76人（前年度+21人）	
<b>3 被害者の安全確保の徹底</b>		
(1) 千葉県女性サポートセンター一時保護	5件（前年度－3件）	
(2) 母子緊急一時保護（社会福祉施設委託）	9件（前年度 +1件）	
(3) 民間シェルター運営支援事業補助		
<b>4 被害者の自立と生活再建の支援</b>		
(1) 民間シェルター運営支援事業補助（再掲）		
(2) 同行支援事業	0件	
(3) DV被害女性と子どもへの心理教育プログラム（びーらぶプログラム）の実施		
小学校低学年児童を対象 年間5回1コース 3組の親子が参加		
(前年度 小学校低学年コース6組、小学校高学年コース6組)		
(4) DV被害女性の自立支援プログラム「燦（SUN）」の実施	参加者延べ156人 (前年度 166人)	
<b>5 施策推進体制の整備</b>		
(1) 要保護児童対策及びDV防止地域協議会の運営		
代表者会議は新型コロナウイルス感染症対策のため書面にて開催		
実務者会議 18回、個別ケース検討会議 350回		
(2) DV事例検討会（千葉県弁護士会との連携）	年6回	
(3) 千葉県人身安全関連事案連絡会議への参加（千葉県・千葉県警との連携）		
	決算額計 5, 138千円	